

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課長補佐	総務課係員

平成 28 年

第 6 回 定例教育委員会会議録

平成 28 年 6 月 29 日
教育長室

平成 28 年 鳥羽市教育委員会会議録

第 6 回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 教育長室
期 日 平成 28 年 6 月 29 日 (水)
開 会 午後 1 時 30 分
閉 会 午後 3 時 00 分

出席委員	委 員 長	山 下 隆 広
	委 員	亀 川 聖 子
	委 員	江 崎 ユ ミ
	委 員	岡 村 忠 夫
	教 育 長	齋 藤 陽 二

出席職員 (説明員及び書記)	総 務 課 長	世 古 雅 人
	生涯学習課長	西 川 丈 司
	学校教育課長	浜 田 浩
	(書 記)	
	総務課長補佐	寺 本 晃 洋
	総務課係員	大 辻 真 央

件名	日程第1 会議録（平成28年第5回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	<p>【意見・指摘・説明】</p> <p>・携帯・スマホの安全な利用について</p> <p>(委員B)</p> <p>携帯・スマホの安全な利用について5月28日の市P連の総会で提案していただいたと思うのですが、そのときの様子を聞かせてください。</p> <p>(教育長)</p> <p>総会では再度アンケートを取らせていただきその結果をもとに取り組みを継続していくという話をさせていただきました。再調査のアンケートは平成26年度に実施したものと同一内容で、『携帯・スマホの使用で困ったことはないか』という項目を追加したものを配布しました。結果は7月1日に教育委員会で集約し、それに基づいて3者で取り組む流れになっております。</p> <p>(委員B)</p> <p>そのアンケートは保護者に向けて行うものですか。</p> <p>また、話し合いをしたときに携帯・スマホの利用について、いじめと関連性があるなどの話は出ましたか。</p> <p>(教育長)</p> <p>保護者向けではなく子どもに配布し、使用実態を記入してもらっています。内容は所持の有無、使用時間、家庭学習時間などになっております。予想では所持している数が増加していると思われるので、その実態を把握したいと考えております。</p> <p>いじめとの関連についての話は特に出ませんでした。</p> <p>(委員C)</p> <p>学校によっては講演会を行っているところもあると思いますが、一部の学校ではなく全学校で講演会などの取り組みを行うという話は出ましたか。</p> <p>おそらく昔に比べ小学5、6年生のうちから携帯・スマホを所持していることが増えてきていると思います。小学校高学年のうちから携帯・スマホの利用についての危険などを理解してもらえよう研修会など取り組んでもらえたらと思います。</p> <p>(教育長)</p> <p>県教委や県警の方で研修会を実施してくれるということなので、依頼し機会をつくり取り組んでくださいということ話をさせていただきました。しかし、現在どこまで取り組んでいるかの実態は教育委員会として把握はしておりません。</p>

	<p>・英語検定の件について (委員A) 英語検定について学校に確認しておくということでしたが、どうになりましたか。 また、答志中学校でも受験は行われたのですか。</p> <p>(学校教育課長) 学校に確認を取りました。 6月にどの学校も英語検定を行っているということでした。中学校で31名、小学校(鳥羽東中学校区)では2名の受験者がいました。長岡中学校以外の4校で実施されています。 答志中学校でも行われ3名が受験しました。機械がそろっていないので実施していないなどの報告は受けておりません。</p> <p>・サンタバーバラ市中学生派遣事業について (委員A) 例年参加人数が少ないということですが、原因は何が考えられますか。</p> <p>(教育長) 考えられる理由としては2つあると考えています。 まず1つめはクラブ活動の問題です。7月末に出国し、次にサンタバーバラからの留学生を受け入れるとなると、お盆過ぎまで関わってることになります。そうするとクラブ活動で県大会や東海大会を目指したい生徒はなかなか応募することは難しいと思われます。 2つめは留学生の受け入れについてです。交換留学ですので、生徒が留学したあと次は留学生を10日前後自宅で受け入れることになります。そうなりますと経済的負担や家庭の事情がハードルになると考えられます。 今年の派遣中学生は男女ともに募集人数の応募があり、内定しました。</p> <p>・ICT教育について (委員A) タブレット、プロジェクター、スクリーンの3点セットを5年間のうちに学級数の60%配置するという計画についてです。伊勢の学校に視察に伺った時にはICT教育支援員のような方がいたのですが、鳥羽市は人材については何か考えているのですか。</p> <p>(学校教育課長) 新たに専門職を配置する予定はありません。情報教育推進担当者会議のような研修を今いる職員に向けて行うことは考えております。</p>
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第2 諸報告について
報 告 事 項	<p>【報告】 (教育長) 資料に基づき説明</p> <p>1. 諸活動</p> <p>5月25日(水) 加茂小訪問 26日(木) 伊勢志摩サミット(菅島小児童参加) 鳥羽東中訪問 27日(金) かもめ幼訪問 28日(土) 市P連総会 30日(月) 海の博物館訪問 長岡中学校統合説明会 31日(火) 青少年サポートセンター委嘱式 鳥羽小訪問</p> <p>6月 1日(水) 市就学指導委員会 定例記者会見 津地方法務局伊勢支局長来室 2日(木) くれよんの会代表来室 加茂小訪問 答志島三町内会合同懇談会 3日(金) 市青少年育成会総会 南勢志摩地域教育長会 市人権総会 4日(土) 鳥羽小・安楽島小運動会 サンタバーバラ派遣中学生面接 5日(日) 俳句結社・南風表彰式 6日(月) 議会開会 真珠議会(加茂小6年参加) 恐竜化石現場作業 7日(火) 三田市教委・母子小学校職員来室 8日(水) 市老連総会 市教委だより編集委員会 9日(木) 答弁打ち合わせ 10日(金) 答弁打ち合わせ 基礎学力向上研究委員会 現職・退職校長会懇談会 11日(土) 鳥羽志摩中学校相撲大会</p>

報 告 事 項	<p>6月12日(日) インターナショナルだよ鳥羽の子どもたち</p> <p>13日(月) 一般質問 鳥羽恐竜研究振興会総会</p> <p>14日(火) 生涯学習課特別講座「一流シェフに学ぶフランス料理」</p> <p>15日(水) 武道振興会理事会</p> <p>16日(木) 質疑 市教頭会</p> <p>17日(金) コーディネーショントレーニング授業研究会</p> <p>18日(土) コーディネーショントレーニング親子体験会学ぶ会</p> <p>19日(日) 良い歯のコンクール表彰式 地球塾開講式</p> <p>20日(月) 文教産業常任委員会</p> <p>21日(火) 予算決算常任委員会</p> <p>22日(水) 開発公社評議員会 市文化財調査委員会 赤崎祭(サポートセンター巡視)</p> <p>23日(木) 加茂小訪問 課長会議・委員会報告会</p> <p>24日(金) 市校長会 ガイドセンター訪問</p> <p>25日(土) 市小学校相撲大会</p> <p>26日(日) 県少年剣道錬成大会</p> <p>27日(月) 議会閉会日 鳥羽高校関係者評価委員会</p> <p>28日(火) 市へき地複式教育振興会 ガイドセンター訪問</p> <p>2. 子どもたちの様子について</p> <p>28年度の1学期もあと1ヶ月となりました。ほとんどの子どもたちは楽しく元気に学校生活を送っています。この間に成果と課題、両方があると感じました。</p> <p>まず成果としては、各学校における様々な取り組みによる活動で大きな成果が上がっております。</p> <p>課題としては、学習規律が定着していないという学級があったり、生徒指導・問題行動等が発生していたりします。</p> <p>対応としては、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細やかな対策を関係機関と連携を取りながら続けていきたいと考えております。</p>
---------	---

3. 教職員について

校長会・教頭会で学力の向上について、4点について指導を行いました。まず1つめは指導主事を活用して校内での研修を実施し教員一人ひとりの指導力の向上を目指すということ、2つめはめあてと振り返りを徹底して行うということ、3つめは朝の会、帰りの会を効果的に活用しスキルアップを行うこと、4つめは家庭と連携し、家庭学習を習慣化すること、以上の点を指導しました。

また、1学期を評価し、2学期に向けての見通しを持ちつつ軌道修正が必要なところがあれば対応していくということも指導しました。

各学校様々な問題があると思いますが、学校だけで抱え込まずに教育委員会や他の機関との連携をとり、教員一人の指導力の問題と考えずに組織全体で問題に対応してほしいと思っています。その中で人員に関する問題もあると思いますので、加配の要望等もしております。

4. 報告等

・議会関係について

6月27日に議会が終了しました。一般質問では、鳥羽市役所の職員数の少なさについて指摘があり、教育委員会には土木職員が必要なのではないかという質問もありました。昨年度建築の関係の職員が増え、さらに現在土木の関係の職員は教育委員会には必要がないと答えさせていただきました。

平和教育の推進について引き続き行っていきます。また今年は鳥羽市が非核平和都市宣言をしてから30年にあたります。その関係で学校にも30年という節目ということ意識し、30年も前から平和な世界について考えてきているということ子どもたちにも指導するようお願いしました。

補正の関係では、防災教育の関係での予算、道徳教育と人権教育に関わっての補正予算を承認してもらいました。

・統合計画について

桃取小学校について、『定期船ダイヤの改正』、『スクールバス購入』、『閉校記念行事等に関する費用の負担』などの要望がまとまり、7月5日に町内会と統合検討委員会の代表者が市長に要望するため来庁する予定です。

長岡中学校について、5月30日に地域の代表者の方々に説明をしました。

・神島小中学校建設について

この土日に基礎以外の柱部分などに対してのコンクリート打ちを行います。

	<ul style="list-style-type: none"> ・市子連の解散について <p>これまで鳥羽市子ども会連絡協議会（通称：市子連）という団体があり、子ども会の取りまとめなどを行っていたのですが、今年度加入する地域単独の子ども会が 1 つしかなく活動を休止するという旨の連絡が生涯学習課あてにありました。</p> ・神島ゲーター祭の中止について <p>神島ゲーター祭は、毎年大晦日から正月にかけて、宮持（みやもち）という方を中心とし行われているお祭りです。しかし、地元の方から今年からこのお祭りを中止にしたいという連絡がありました。話を聞かせていただくと、もう宮持をしてくれる方がいないので継続が難しいということでした。形を変えるなどしてどうにか継続してもらえないかの話もさせていただいたのですが、伝統的なお祭りのため今までの形を重要視しているということで、やはり継続は難しいため中止しますということでした。</p>
<p>委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>【質疑・応答】</p> <p>1. 諸活動</p> <p>(委員A)</p> <p>6月2日に答志島三町内会合同懇談会というものに出席されたようですが、その場で統合について何か話しましたか。</p> <p>(教育長)</p> <p>そのときは統合について話しておりません。ですが、人口を増やすためにどうにか出来ないかという話はお聞きしました。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>

件 名	日程第3 議案第24号 鳥羽市スポーツ推進審議会委員の解委嘱について
担当課説明等	(生涯学習課長) 鳥羽市スポーツ推進審議会条例第5条の規定に基づき、次のとおり鳥羽市スポーツ推進審議会委員を解委嘱します。 解 嘱 平成28年3月31日 任 期 平成28年4月1日～平成29年5月31日 解委嘱 1名(委嘱日:平成28年4月1日)
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答】 特になし
委員意見要旨	特になし
議 事 結 果	議案可決

件 名	日程第4 その他 1. 後援依頼について【事後報告】、 2. 後援依頼について
担当課説明等	(総務課長) 後援依頼各申請(写し)に基づき説明 1. 後援依頼について【事後報告】 (1) 第24回動作法学習会 【前回:平成28年第1回】 (2) 平成28年度 ミキモト真珠島 海の図画展 【前回:平成27年第5回】 2. 後援依頼について (1) 夏休み親子映画会 【前回:平成27年第6回】 (2) KOKUSAI KIDS CLUB 【前回:平成27年第5回】 (3) 理系女子フォーラムみえ2016 【前回:平成27年第11回】 (4) 「みんなの学校」上映会 【前回:平成24年第8回】
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	1. 後援依頼について【事後報告】 特になし 2. 後援依頼について 特になし
委員意見要旨	特になし
議 事 結 果	了 承

件 名	日程第4 その他 3. その他
担当課説明等	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の指定発表会の日程について (学校教育課長) ○小学校 答志小学校 10月28日(金) ○中学校 加茂中学校 1月20日(金) <p>また、改めて詳しいことが決まりましたら連絡させていただきます。</p>
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	<p>【質疑・応答】 特になし</p>
委員意見要旨	<p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの貧困状況の把握について (委員D) <p>先日新聞で、三重県が子どもの貧困問題について力を入れていくという内容を拝見し市町もそれにならって取り組む形になると思うのですが、子どもたちの貧困状況について教育委員会として把握していますか。</p>
事務局応答説明	<p>【応答】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各世帯の貧困状況の把握について (教育長) <p>要支援ということで学用品などの支援を行っている子どもの数は例年全体の12%ということで、その点について大まかな把握はしています。鳥羽市では生活保護で認定している1.5倍の額までは学用品などについては支援することとしており、県下の中でも比較的充実した支援を行っております。</p> <p>実際の実態把握はなかなか難しい状況です。</p>
議 事 結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・了 承

午後3時00分 閉会

委員長 山下隆広

教育長 齋藤陽二

委員

委員

委員